

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|-----------------|-----------------|-----------------|---|---|-----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（教育文化施設：給食配膳室大規模改修）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 行橋市大橋二丁目17番1号ほか | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 現在の配膳室は、建設から30年以上が経過し、設備等が老朽化している。また、防災食育センターが完成し、コンテナの数及び重量がふえ、コンテナの置くスペースがなく、配膳員の負担等も増えている。このため、コンテナスペースの確保及び、老朽化した内装、設備の改修を行い、配膳員の負担を軽減し、安全・安心な配膳環境の確保し、食育の推進を図る。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 配膳室昇降設備改修工事（昇降設備）8機 配膳室改修工事（空調設備、内装改修、プラットホーム改修）14校 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成26年度から平成28年度まで | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | | | 計 |
| | 事業費 | 円 26,881,200 | 円 29,901,960 | 円 27,990,360 | 円 | 円 | 円 84,773,520 |
| | 交付金額 | 26,881,000 | 29,901,000 | 27,990,000 | | | 84,772,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 改修後、配膳員にヒアリングを実施した結果、「老朽化した昇降機や内装が改修され、安全に配膳作業ができるようになり衛生的にも良くなった。」「コンテナスペースが確保され、作業効率が向上し、負担が軽減された。」等の意見が寄せられており、児童生徒、配膳員や教職員の安全・安心な配膳環境の確保に寄与することができた。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により整備した旨をホームページに掲載し、地域住民への周知を行った。 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|-----------------|---|---|---|---|-----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：し尿収集車）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 行橋市東大橋五丁目26番1号 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>現状の車両は購入後15年を経過し、経年的損傷により作業効率が著しく低下している。現在は予備車として繁忙期及び非常時のみ運用している状況ではあるが、その業務を行っていくことも車両の老朽化により困難になりつつある。</p> <p>このため現状の車両を廃車及び新たに車両を購入し、既存の1台を予備車として運用することにより、作業の安全性の確保及び作業効率の向上を図り、市民の衛生的な生活環境を保持することを目的とする。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | し尿収集車 3.0t車（ホースリール付、2,700ℓタンク、重量計取り付け）購入 1台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 28年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 円 11,502,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 11,502,000 |
| | 交付金額 | 11,000,000 | | | | | 11,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>事業完了後、1年間の稼働状況を作業日誌等により確認したところ、前年度と同様220日前後であり、安定的に稼働できている。また、作業員に対して聞き取り調査を実施し、車両更新により安全性と作業能率の向上が図られ、周辺地域の衛生的な生活環境の保持に寄与できたことを確認した。</p> <p>また、車体に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)である旨を記載することで市民への周知を行っている。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|-----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：防犯灯）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 行橋市 仲津校区ほか | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 経年による劣化・腐食等で機能に支障を来している防犯灯の取替えによるLED化及び未整備箇所へLED防犯灯の新設を行い、市内防犯灯のLED化率向上に努め、生活道路や通学路の夜間における犯罪や事故を抑止し、住民の安心安全を確保する。加えて、省エネルギーによる環境への配慮も図る。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 防犯灯新設・取替工事(新設48灯、取替171灯) | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成23年度から平成28年度まで | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 24年度 まで | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 計 |
| | 事業費 | 円 10,164,000 | 円 6,607,650 | 円 6,698,160 | 円 6,650,640 | 円 6,511,320 | 円 36,631,770 |
| | 交付金額 | 10,000,000 | 6,500,000 | 6,500,000 | 6,500,000 | 6,500,000 | 36,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 整備箇所の区長にヒアリングを行ったところ「設置により、防犯及び交通等が安全になった」との意見が寄せられ、また、事故及び事件も現在発生しておらず、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。 工事着手前の地域住民への回覧板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」であることを明記し、地域住民に周知している。また、工事完了後、市ホームページに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により防犯灯を新設、取替えた旨を掲載し、市民に周知している。 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|----------------|---|---|---|---|----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：指令車）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 行橋市中央一丁目9番9号 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 現在の経年消耗した指令車(バンタイプ、5人乗)を更新することにより、火災等対応だけでなく、地震や航空機事故などの大規模災害時にも最新の通信機材の活用による情報収集や指揮拠点としての機能、さらに多くの人員や資機材の搬送など、現場における消防本部機能の強化が期待でき、地域住民の安心安全と防災力の向上に資する。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 指令車（1台）購入 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 28年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 円 6,588,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 6,588,000 |
| | 交付金額 | 4,000,000 | | | | | 4,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>指令車を更新したことで、当該車両を使用した指揮訓練およびDIGを実施することができるようになり、災害対応能力が強化され防災力の向上に資することができた。</p> <p>周知については、車輛後部の見えやすい位置に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」を記入。また、行橋市公式フェイスブック及び市発行の広報誌（市報）へ掲載し、周知を図っている。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注：1 基本事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | |
|-----------------------------|---|----------------|----------------|---|---|----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：羽根木西地区水路）整備事業 | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | |
| 実施場所 | 福岡県行橋市北泉一丁目 | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 本地区は、土水路の箇所や飛田があり、農作業における用水に苦慮しているため、水路整備を実施するものである。 調整交付金事業で水路を整備することにより、農作業における水の確保を容易にし、農作業効率の向上と農業経営の安定を図る。 | | | | | |
| 補助事業の内容 | 水路改良工事 延長L=99.8m(平成27年度～平成28年度) | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成27年度から平成28年度 | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 27年度 | 28年度 | | | 計 |
| | 事業費 | 円 2,614,000 | 円 3,336,200 | 円 | 円 | 円 5,950,200 |
| | 交付金額 | 円 2,614,000 | 円 3,100,000 | | | 円 5,714,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 用水路が整備されたことで、地域住民から「用水路からの取水及び管理が容易になった」との意見が寄せられており、地域住民の利便の増進が図れた。また、工事看板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」である旨を記載し、地元説明会でも同事業である説明を行い周知を図った。 | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | |

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | |
|-----------------------------|---|----------------|-----------------|---|---|-----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：竹田地区農道）整備事業 | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | |
| 実施場所 | 福岡県行橋市泉中央五丁目 | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 本地区は耕作地へ連絡する農道が整備されておらず、耕作地への移動・農機の搬入、用水においても他の耕作地を通行しなければならないことから、作業効率が悪く、耕作者同士の作業工程の管理に大変苦慮している。調整交付金事業で農道を整備することにより、機械の進入を容易にし、農作業の効率の向上と農業経営の安定を図る。 | | | | | |
| 補助事業の内容 | 改良工事 延長L=192.4m(平成27年度～平成28年度) | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成27年度から平成28年度 | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 27年度 | 28年度 | | | 計 |
| | 事業費 | 円 4,592,000 | 円 14,950,000 | 円 | 円 | 円 19,542,000 |
| | 交付金額 | 円 4,592,000 | 円 14,880,000 | | | 円 19,472,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 農道が整備されたことで、地域住民から「耕作地への進入が容易になった」との意見が寄せられており、地域住民の利便の増進が図れた。また、工事看板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」である旨を記載し、地元説明会でも同事業である説明を行い周知を図った。 | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | |

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | |
|-----------------------------|---|----------------|-----------------|---|---|-----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：稲童中地区井堰）整備事業 | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | |
| 実施場所 | 福岡県行橋市大字稲童 | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 本地区は、長年の使用により井堰が損傷しており、満足な機能を発揮することができず、農作業における取水に苦慮しているため、井堰改良を実施するものである。 調整交付金事業で井堰を整備し、農業用水を確保することで、農作業効率の向上と農業経営の安定を図る。 | | | | | |
| 補助事業の内容 | 井堰改良 一式(平成27年度～平成28年度) | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成27年度から平成28年度 | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 27年度 | 28年度 | | | 計 |
| | 事業費 | 円 1,021,000 | 円 10,201,000 | 円 | 円 | 円 11,222,000 |
| | 交付金額 | 円 1,021,000 | 円 10,201,000 | | | 円 11,222,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 井堰が整備されたことで、地域住民から「取水及び井堰の管理が安全かつ容易になった」との意見が寄せられており、地域住民の利便の増進が図れた。また、工事看板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」である旨を記載し、地元説明会でも同事業である説明を行い周知を図った。 | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | |

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|----------------|---|---|---|---|----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：総合公園テニスコート）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 行橋市大字今井 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 市の北部に位置する総合公園テニスコートは、年間を通じ多くの市民に利用されている。 しかし、施設照明灯の数が少なく夜間の使用に支障を来していることから、照明灯を改修し照度を改善することにより、夜間利用における事故を抑止し、利用者の安心安全を確保する。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 照明設備改修工事 2灯用 8.0基(1,000W) | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 28年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 円 7,365,600 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 7,365,600 |
| | 交付金額 | 7,000,000 | | | | | 7,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 指定管理者及び利用者ヒアリングを行ったところ「照明灯の数を8基増やしたことで灯数が確保でき、夜間の利用も安定してきている。」「LED化の結果、照度の確保ができ夜間利用における犯罪や事故の抑止力となっている」等の意見を得られ、利用者の安心安全の確保に寄与している。 また、ホームページへの掲載及び各団体への事業の説明を通して、周知を図っている。 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|-----------------|---|---|---|---|-----------------|
| 補助事業名 | 築城飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに施設：都市公園用地購入）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 行橋市長 | | | | | | |
| 実施場所 | 行橋市大字長井 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本地区は、本市の海岸地域観光振興の拠点のひとつであり、隣接する海水浴場でのビーチイベント等を開催している。</p> <p>しかし、現在は都市公園がなく地域住民やイベント参加者に憩いの場を提供することができていないため、都市公園の整備を行うものである。</p> <p>調整交付金事業で都市公園を整備することにより地元住民に憩いの場を提供するとともに、海水浴場との一体的な活用で地域の活性化を図る。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 都市公園用地購入 A=11298.85㎡ | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 28年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 円 56,494,250 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 56,494,250 |
| | 交付金額 | 39,688,000 | | | | | 39,688,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>土地登記簿にて所有権取得を確認し、また行政財産としての登録により、今後整備する公園用地として取得されたことを確認した。これにより、都市公園整備に取りかかることができるようになった。</p> <p>また、取得後に防衛省特定防衛施設周辺調整交付金により公園用地として取得された旨、市広報に掲載し市民に周知した。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。